



# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754  
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール [kyousan@city.yachiyo.chiba.jp](mailto:kyousan@city.yachiyo.chiba.jp)



第443号

2020年2月17日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

## 市庁舎建て替えを先送り、避難所改修を優先と方針転換

2月6日、八千代市の2020年度予算が市当局より説明されました。それに先立ち市長から、「新年度予算に新庁舎に関わる予算は盛り込まず、災害時の市民の避難場所となる体育館の雨漏りの改修工事や耐震工事を優先させる」と発言がありました。

昨年12月議会で、日本共産党などが「秋の台風で避難所として指定されているのに、雨漏りのために3カ所の体育館（萱田小、萱田中、村上北小）が使用できなかった。市庁舎の建て替えよりも、避難所の改修こそ最優先すべき」との市民の声を議会に届けました。

### 市民の声が市政に届き市政を動かす

市長は、「避難所の改修も市庁舎の建て替えも同時に進める」との答弁でとどまっていた。その後、方針の転換を余儀なくされ、冒頭のように「避難所の改修を優先させ、市庁舎建設については先送りする」との説明になったものです。但し、上下水道局の第2別館（消費生活センターが入っている建物）への移転に伴う増改築（約8億円）のための設計費用として5,600万円を計上しています。

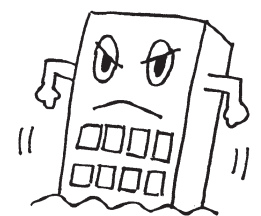
### 市民の安全・安心のためにも他の公共施設を優先すべき

同時に、耐震化が遅れている他の公共施設15カ所について、9カ所については20年に設計のための費用を計上、その後工事を行い、少年自然の家など6カ所については休止などにするとの説明がありました（裏面参照）。9カ所の工事費用については、「現状示すことは困難」として明らかになっていません。

新庁舎整備よりも避難所の整備や耐震工事を優先させることは評価しますが、この間、毎年5億円の庁舎整備基金を積み増し（現在20億円）してきた、公共施設の耐震化を放置させてきた責任は重大です。

### 市庁舎建て替えは先送りでなく撤回すべき

市庁舎の建て替えにより、約100億円もの巨額の借金を増やし、600億円を超え、市民一人当たりの借金は30万円にもなります。市の財政計画でも、500億円以下に減らすという目標から見ても到底納得できません。



それだけでなく、市民の暮らし・福祉にもそのしわ寄せが及ぶことは避けられません。

日本共産党は、市庁舎整備は耐震改修・大規模改修工事で行うべきであり、市庁舎の建て替えは撤回すべきです。3月議会で追及していきます。